

## 手洗場一体型レストルーム／車載休憩所

仮設工 その他

手洗場一体型レストルーム KT-210015-A

車載休憩所 KT-210013-A

株式会社ハマネツ

### 働く人の安全・安心、快適性を第一に考え、 建設現場の職場環境向上に貢献

屋外ユニット製造のリーディングカンパニーである株式会社ハマネツ。建設現場や公園、工場等で利用されている屋外トイレを中心としたアウトドアユニットは高いシェアを誇る。「快適で安全な環境の創造」を企業理念に掲げ、建設現場の職場環境向上に貢献している。また、同社では、SDGsの取り組みとして、2030年までに快適トイレの出荷比率を50%以上にする目標を表明している。NETISに登録された「手洗場一体型レストルーム」と「車載休憩所」について、同社営業企画部の越峠多加さんと山崎伸二さんに話をうかがった。

### 手洗場一体型レストルーム

Q どのような製品なのでしょう。従来技術との違いについても教えてください。

#### 単体型の快適トイレを 従来技術に

国土交通省では、建設現場を働きやすい環境にする取り組みの一環として快適トイレの標準仕様を定めています。当社の手洗場一体型レストルームは、この快適トイレの基準を満たし、さらに手洗いを一体化させていることが大きな特徴です。あらかじめ鏡などの備品も装備されているので、快適トイレの機能をワンストップで完了できます。発注される方の手間も軽減でき、

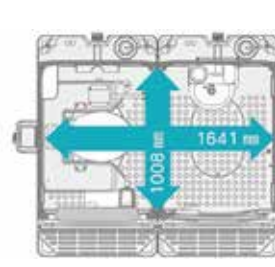
効率化や工期短縮にもつながります。

TU-iXシリーズ TU-CTWiXF4は、二重便槽を標準装備しています。パレットの上にタンクを乗せる構造

になっており、汚水漏洩の心配もありません。数年にわたり工事が続く現場などでは、長い間設置されることもありますので、安心して使っていただけます。(山崎さん)



美しいデザインの外観



ゆったりとした内部(平面図)

タンク  
パレット  
二重便槽  
(特許取得)

国土交通省が定める快適トイレの標準仕様

快適トイレに求める機能 必須	付属品として備えるもの 必須	推奨する仕様、付属品
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 洋式(洋風)便器</li> <li>② 水洗及び簡易水洗機能 (し尿処理装置を含む)</li> <li>③ 臭い逆流防止機能</li> <li>④ 容易に開かない施錠機能</li> <li>⑤ 照明設備</li> <li>⑥ 衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚 (耐荷重を5kg以上とする)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑦ 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示</li> <li>⑧ 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫</li> <li>⑨ サニタリーボックス (女性用トイレに必ず設置)</li> <li>⑩ 鏡と手洗器</li> <li>⑪ 便座除菌クリーナー等の衛生用品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑫ 便房内寸法 900×900mm以上 (面積ではない)</li> <li>⑬ 擬音装置(機能を含む)</li> <li>⑭ 着替え台</li> <li>⑮ 臭気対策機能の多重化</li> <li>⑯ 室内温度の調整が可能な設備</li> <li>⑰ 小物置き場 (トイレトペーパー予備置き場等)</li> </ul>

### 使う人の多様性に配慮

職場環境向上の1つとして、便房内の広いトイレを求める声を多くいただいております。トイレと手洗をつなげたことにより、広い空間が確保でき、着替えなどにも便利です。

当社では、まず使っていただく方の快適や安全を一番に考えています。女性や外国人の作業員の方も増え、工事の現場で働く人も多様

化しています。これからはLGBTQへの対応も必要になるでしょう。また作業員の方の高齢化もありますし、若い人はそもそも和式トイレを使ったことがありません。担い手不

足の中で、魅力ある現場に変えていくためにも多様性に配慮した使いやすく、快適なトイレを増やしていくことが求められています。(越峠さん)

手洗場一体型レストルームラインナップ製品



・TU-CTWiXF4  
・TU-CTWiX  
・TU-CTRKFU  
・TU-CTLT2F4  
・TU-CTLT4  
・TU-CTDF4  
・TU-CTD  
・TU-CTSH03  
・TU-CTLF4  
・TU-CTLF4  
小便器付

### 車載休憩所

Q 製品の特長についてお話しください。またこの製品を開発された理由を教えてください。

#### 軽トラックに積載できる 移動型休憩所

道路工事の現場などでは日陰で休憩できる場所がないことが課題でした。道路の点検や補修などで、小回りの利く軽トラックに積載できる休憩場所が必要だというご要望があり、車載トイレの躯体を利用して、車載型休憩所を開発しました。

これまで4トントラックに積載する大型のものや一体型ものはありましたが、特殊車両扱いになってしまい、ランニングコストもかかります。それに対し、当社の車載休憩所は一般車両扱いで、軽トラックとしても車載休憩所としても運用できます。(山崎さん)

#### 求められる熱中症対策

国土交通省は2017年に『土木工事安全施工技術指針』を改定し、熱中症対策として、快適な現場休憩所の設置を推進しています。軽トラックに積載できる移動型の休憩所があれば、こまめな休憩や汗をかけた時に着替えもできますから、作業をされる方にとっても安心です。お手持ちのスポットクーラーを組み合わせれば、夏の暑い時でも、快適な環境でクールダウンできます。

室内は2人同時に利用できる広さで、折り畳み式のテーブルと椅子を装備しています。製品化にあたり、プロトタイプを製作して実際の現場で休憩スペースとして使用していただき、改良を重ねました。ブースには、大きく休憩所と表示してあり、作業員の方の健康や快適さに配慮していることのアピールにもなります。作業員の方も安心して仕事ができます。狭小地や道路の舗装工事、街路樹等剪定工事などでも利用いただけます。(越峠さん)



車両積載時の外観



室内の様子

送風ダクトカバー  
※スポットクーラー、  
発電機等の電源は  
別途手配ください

スポットクーラー接続部分

### 今後の展望

Q 今後の展望についてお話しください。

お客様の需要に応えるために、2021年に静岡工場を新設し、輸送の効率化や自動化設備を導入し、生産性アップを図っています。(山崎さん)

職場環境向上には、細かく現場の

方のニーズに応えられることが必要です。当社が一番大切にしていることは、使う方の快適性や安全・安心です。環境整備をすることで仕事へのやりがいも生まれます。また、仮設トイレは工事現場用として出荷さ

れると同時に、災害用としても出荷されます。したがって、現場に快適トイレを導入することは、災害トイレの質の向上にも貢献します。その意味でも、さらに快適トイレの普及を進めていきたいと思っております。(越峠さん)